

横浜市立横浜吉田学校 令和3年度 豊かな心の育成推進プラン

1 中期学校経営方針

(1) 中期取組目標

中期取組目標
○開校して9年目をむかえ学校経営の改善期ととらえ、魅力ある「私の学校・私の町のおらが学校」となれる横浜吉田中学校を目指します。 <ul style="list-style-type: none">・ 多文化共生、地域との協働をすすめ、特色ある学校づくりを目指します。・ 基礎・基本の学力をしっかりと身につけ、わかる授業を実践します。・ 一人ひとりの実態を把握し、共通理解のもと組織で動く生徒指導を実践します。・ 校内環境整備を大切に、落ち着いた教育環境づくりに取り組みます。

(2) 「豊かな心の育成」に向けた重点取組分野・具体的取組

重点取組分野	具体的取組
豊かな心	自尊感情を高めるような生活態度を育て、心の育成を図ります。 他者への思いやりや感謝の心を持ち、社会に貢献できるような態度を育みます。
担当 徳育・人権・国際理解教育推進委員会	①学校行事、生徒会活動の充実の中で、リーダーシップを育て、生徒の自治活動の推進・自尊感情の醸成を図ります。 ②多文化共生教育を進め、異文化や他者への理解を深めます。 ③生活態度・心の育成を目指し、意図的計画的に道徳教育・人権教育を進めます。 ④清掃活動や奉仕活動を通して社会の一員としての意識づくり、感謝の心を育てます。

2 児童（生徒）の実態（「豊かな心の育成」に関わる課題）

- ・ 人とコミュニケーションをとることが好きで、自から挨拶をよくする生徒が多い。
- ・ 自己肯定感が高く、将来自分の良さを生かして社会の役に立ちたいと考えている生徒が比較的多い。
- ・ 地域の行事に参加している割合はかなり多い。

3 「豊かな心の育成」に関する具体的取組

【道徳教育】「道徳の時間」の充実 道徳科を要として学校の教育活動全体を通じた道徳教育の展開 ※道徳教育全体計画・別業と連動

- ・ 毎週月曜日の1校時を「道徳」の時間として設定し、学年および学級を中心に計画的に指導します。
- ・ 講師を招いたり、視聴覚教材の活用や対話を重視するなど内容・方法を工夫した展開を心掛けます。

【キャリア教育】 体験学習の充実

- ・ 学年別の校外体験学習や宿泊行事、職業体験学習や職場体験学習を通して、人間力の醸成を図ります。
- ・ 合唱祭・体育祭・文化祭の取り組みの中で、コミュニケーション能力の育成と集団としての規範意識の高揚を図ります。

【人権教育】 確かな人権感覚・意識の育成

- ・ 「多文化共生」「国際理解」「人権尊重」などに加え「様々な他者の心情に寄り添う」をテーマとした教材を活用し、自尊感情の育成と他者の人権を尊重する意識の高揚を図ります。
- ・ 「JICA（財団法人海外日系人協会）の研修生受け入れ交流」を国際感覚の醸成機会とします。